

## 集中治療救急室

### 集中治療救急室（ICU）の役割と収容患者

集中治療救急室（ICU）の役割は、院内で発生した重症患者や救急外来に搬送されてきた重症患者を収容し、救命をめざして呼吸・循環管理をはじめ中枢神経障害の治療や代謝栄養管理などを強力かつ集中的に行うことにあります。死亡するのが確実な末期患者や急性伝染病患者は収容の対象となりません。

### ICU の診療に必要なこと

ICU の診療を遂行するには、専門知識を持った医療スタッフ、患者さんの全身状態を把握するための医療機器、集中的治療を行うための医療機器の3つが必要です。本 ICU は、この3条件について厚生労働省が定めた ICU 施設基準や、日本集中治療医学会の集中治療部設置のための指針に記載された基準を満たしています。

### 医療スタッフ

#### 医師

室長は日本集中治療学会専門医で、ICU の運営や診療の中心となっています。ICU の運営には麻酔科・心臓血管外科・呼吸器外科・一般外科の協力があり、夜間および休日も医師が ICU 内に常駐しています。血液浄化療法センターや院内各科の専門医師との連携も円滑で、必要に応じて専門知識や技術の提供を得て、万全の治療体制をとれるようにしています。

#### 看護師

ICU 専属看護師が配置され、夜間でも収容患者2名に対し1名以上の看護師が勤務しています。これは、夜間も同様ですので、十分な看護を受けていただくことが可能です。

#### コメディカルスタッフ

臨床工学室の技士が協力し、人工呼吸器や人工腎臓など多くの医療機器の整備や運転などに関与しているので、治療上の安全が確保されます。また、薬剤部、中央検査室、中央放射線室、リハビリテーション科（理学療法）などのコメディカルとの連携も円滑です。